

# ネクスト通信

Vol. 7 1

発行日

令和4年6月10日

発行責任者

前田 潤悦

編集者

小助川 輝

河田 絢

多田 若葉

## ごみゼロを目指して

先日の5月30日は、530の語呂合わせで『ごみゼロ』の日でした。皆さまの住んでいる地域や地区などでは、ゴミ拾い運動や地域清掃などが行われた所もあったかと思えます。おたすけ隊では、古紙回収の合間の散歩を活用して、地域や環境をお助けするべく、地域のごみ拾い活動も行っています。

手にはトングとゴミ袋を持ち、率先して先頭を歩く小関彩佳さん。「ゴミを拾うぞ」と意気込み散歩へ出かけました。この日はお天気にも恵まれ、よく日差しが出ていましたが、みなまでおしゃべりを楽しみながらお散歩をしていると、暑さも何のその。ゴミを見つけると、「あった」と大きな声で教えて下さり、綺麗にしてくれました。飯島美紀さんは、みんなが拾った所へ駆けつけ、「はい、どうぞ」と袋の口を大きく開けてくれました。ご自身でも空き缶などを見つけては、汗を拭きながら、次々とゴミ袋へ入れていく姿は、とっても輝いて見えました。

散歩で運動もでき、いい汗もかきました。



地域も綺麗になり一石二鳥にもなるゴミ拾い活動でしたが、活動が終わった後の冷たい麦茶はさらに格別でした。

地域で活動するという観点からも、自分たちだけではなく、近くで暮らしている皆が気持ちよく生活できるように活動を行っていききたいです。メインで行っている古紙回収も同様に、「おたすけ隊」の名のもと、これからも地域の皆さまのお役に立てる活動に邁進していききたいと思っています。(河田)

## 雨でもしっかり運動を

スポーツクラブは、毎週木曜日に活動しています。雨の日やグラウンドがぬかるむ日などは、体育館での活動になります。雨の日の活動で今回は、サーキットトレーニングを行いました。



ミニ平均台やマット、机を活用した障害物くぐりなど、遊びながら楽しく体を動かすことが出来るように工夫を凝らし取り組んでいます。

体育館をぐるりと一周する間に、マットの上では前転、机の下を潜ったり、平均台の上をバランスを保ちながら歩く、ジャンプしたり蛇行に歩く、階段の上り下り等、やってみると結構体全体を使うことになります。

初めて行う活動に最初はなかなか慣れない様子が見られ、ミニ平均台では補助を付けて行うなどしていましたが、次第にコツを掴めた様子で上達していくと、できる



ところは楽しくなってきたと、みんなの表情も笑顔が溢れて嬉しそうに職員にお話している方が増えています。

梅雨入りし雨の日が多くなりますが、天気に負けないで元気に活動をしていきます。職員一同、利用者さんの生活を全力でフォローしていききたいと思います。(小助川)



## エイサーの練習 はじまりました

10月のアーバンドゥイだいえい祭りに向けて、エイサーの練習が始まります。高校野球の応援歌としてよく用いられる曲『ダイナミック琉球』にエイサーでチャレンジします。まずは音楽に慣れるため、各作業科にCDを配付し休憩時間等に聞いていただいています。ステージの上で太鼓の力強い音を奏でながら、大きな掛け声と踊りで、大地にも響き渡る程のパワーを送れる演技となるように、今からイメージをしながら、これから取り組んでいきたいと思っています。本番では皆さんにも力強い演技がお届けできる様にみんなで一丸となって頑張っていきたいと思っています。

## 7月の余暇活動に向けて

5月の開所日のイベントでは、カレー作りを行いました。大変盛り上がり、あの時の利用者さんの笑顔が今でも思い出されます。さて、7月は計3回のイベントを予定しております。夏本番、むしむしと熱くなる季節ですので、少しでも暑さを吹き飛ばし、涼しさを感じていただけるようになっておきのイベントを計画しております。前回のイベントを終えた際、利用者さんから「楽しかった」「またやりたいな」等の声が多く上がりました。次は何を作りたいかと利用者さんに尋ねたところ、「クレープがいい」「やきとろ」「パフェを食べたい」「もう一度カレーを作りたい」等々、

沢山意見をいただきました。その中で調理の要望がとても多かったことから、次回の余暇活動には、夏らしく、ひんやりできるデザート企画を考案中です。

皆さんのご希望に添えられるよう楽しい企画を進めて参りたいと思います。7月の余暇活動を楽しみにして下さいます。

(多田)

## 良いところ見つけた

新企画がはじまりました。ネクスト名木小での日中活動中、利用者さんと職員とのやり取りの中で、「ほっこり」できた場面や利用者さんの素敵な一面をご紹介する『良いところ見つけた』初回は手仕事科の久保木亮さんの良いところです。

久保木亮さんは、ネクスト名木小一階の一番手前、門の近く作業室で日々活動を行っています。門は普段、利用者さんの安全を守るために閉まっていますが、納品やお弁当運び、業者の車が出入りをする時には毎回、その重い門の開閉を行わなければなりません。

そんなある日、納品の為コカ・コーラの大きなトラックが来た際、亮さんは車の音で気づき、門まで駆け出し、業者さんが門を開けているのを一緒に手伝ってくれました。そのままコカ・コーラさんの用事が終わるまで待ち、業者さんが再び車に乗り込むと、亮さんはすかさず門まで走り、トラックが行き去るのを見届け門を閉めて下さりました。職員がお願いしたわけでもなく、亮さんは自ら率先して門の開閉をして下さったのです。それからこういふもの、

亮さんは車が行き来をする際には部屋から出てきてくださり、門の開閉を手伝ってくれています。

普段は個別スペースで黙々と作業に向かっている亮さんですが、車を気にかけてそっと手伝って下さるお気持ちがとても嬉しく、見かけた際には「ほっこり」「和みました。亮さんの優しい一場面が垣間見られた瞬間でした。



## 「寄付ありがとうございます」がきました

皆さまのご協力により、児童デイサービスみにトマト、げんき名木小にソファを頂く事が出来ました。これから、子ども達が休憩できる場所として、大切に使用させて頂きまします。ありがとうございます。(名電)



## 6月の予定

21日(火) パン販売(常福寺)  
24日(金) 古紙回収



## 7月の予定

2日(土) 開所日 事業所イベント  
15日(金) 避難訓練  
18日(月) 開所日 作業参観日  
31日(日) 開所日

## 編集後記

梅雨入りが告げられ、雨が続く季節となりました。私自身、雨が好きななのでこの時期はとてもわくわくしてしまいます。

さて、梅雨というところで雨にまつわる話を一つさせていただきます。梅雨というのは6月頃降る雨のことを指していますが、日本にはおよそ400種類もの雨の名前があるそうです。中でも梅雨に入る時期に降る雨を指す言葉で「栗花落(つゆり)」があります。栗の花が散るころに降る雨の事を指しているそうですが、日本語の美しさを改めて感じます。一見すると難読漢字ですが、最近「鬼滅の刃」の影響で、すらすらと読める方が多いかもしれませんね。そんな梅雨の時期ですが、毎日楽しんで過ごされている利用者さんのおかげで、名木小は毎日快晴のようにカラッと心地よい空間が広がっています。夏に向けて気温の変化などで体調を崩しやすい時期でもあるので、しっかり寝て体を休め、毎日頑張ってくださいです。(多田)